

## ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会議事要旨(公開用)

- 1 日 時 平成14年12月18日(水)10時00分～12時00分
- 2 場 所 香川医科大学本部管理棟5階 中会議室
- 3 出席者 学内委員：高原二郎(副学長), 岡部昭延, 秦 利之, 田中輝和  
学外委員：土田哲也, 土屋盛茂, 中井慶子, 何森 健
- 4 議 事

### (審議事項)

#### 1 研究計画の審査について(1件)

- (1) 申請者 細胞情報生理学 教授 徳田 雅明  
研究課題名 「慢性肝疾患における肝組織の mRNA 発現と線維化に関する検討  
- DNA チップ解析とその臨床応用 -  
審査結果 条件付承認

#### 2 個人情報管理者について

委員会で検討の結果、個人情報管理者を置かなければならないのは「試料等の提供が行われる機関等」についてであり、このたびの研究計画では本学は提供機関とならず、必ずしも直ぐに置く必要はないのではとの意見から、将来、研究計画の申請によりその必要が生じた場合に置くこととした。

#### 3 遺伝カウンセリング体制について

委員会で検討の結果、遺伝カウンセリング体制を整備しなければならないのは「試料等の提供が行われる機関等」についてであり、このたびの研究計画では本学は提供機関とならず、必ずしも直ぐに整備する必要はないのではとの意見から、将来、研究計画の申請等によりその必要が生じた場合に整備することとした。

また、将来に向けて、学内体制として必要な資格を取得するなど専門のカウンセラーを養成したり、必要であれば他大学の専門医へ要請できるような協力体制を構築していくこととした。

#### 4 組織及び議事内容の公開について

委員会で検討の結果、本倫理審査委員会は倫理指針に基づき、次のとおり公開することとした。

倫理審査委員会の構成：現在、大学のホームページ上で規程として公開している

委員の氏名、所属及びその立場：委員名簿を公開する

議事の内容：申請者、研究課題名、審査結果のみを公開する

ただし、必要に応じて検討内容等の要旨を公表することとする

その他：記者会見は行わない

ただし、社会的重要度が高く会見が必要であれば行うこととする

#### 5 その他

委員から、本委員会における資料の取扱いについて質問があり、高原委員長から大学の管理規程及び委員会規程等に特に定めはないが、規程及び指針等に基づき公開する部分は本日の委員会で決定したとおりであり、提供者等の人権、研究の独創性、知的財産権の保護等の問題もあることから、各委員は資料を適切に管理してほしい旨、説明があった。

最後に、高原委員長から本日の委員会の審議内容については平成15年1月15日開催の教授会において「倫理審査委員会報告として」報告したい旨、説明があった。